

【0134a】BEACON 療法(3 剤)療法【初回用】

※2 コース目以降は「大腸 34 BEACON 療法(3 剤)療法」を使用してください

【投与スケジュール】1 コース=7 日

1 コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W
ビラフトビ	エンコラフェニブ	BRA	300mg/日	1 日 1 回内服
メクトビ	ビニメチニブ	MEK	90mg/日(1回 45mg)	1 日 2 回内服
セツキシマブ	アービタックス	Cmab	初回 400mg/m ² (2 回目以降 250mg/m ²)	↓ Day1

【投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
Day1			
①	ネオレスタール注 10mg	1 本	15 分
	デカドロン 3.3mg	2 本	
	生理食塩液 50mL	1 本	
②	アービタックス	400mg/m ²	120 分
	生理食塩液 500mL	400mL	
③	生理食塩液 100mL	1 本	60 分

催吐性	最小度(予防的制吐剤使用なし)
組織傷害性	アービタックス:非炎症性
代表的副作用	ビラフトビ・メクトビ >10%・・・下痢、悪心、嘔吐、疲労、ざ瘡様皮膚炎、発疹(湿疹、丘疹等) セツキシマブ >10%・・・皮疹、皮膚乾燥、掻痒、爪囲炎、口内炎、疲労、食欲不振、低 Mg 血症、 Infusion Reaction

【注意事項】

- 適応はがん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
(アービタックス)
- infusion reaction を軽減させるため、投与前に抗ヒスタミン剤の前投薬を行うこと。さらに投与前に副腎皮質ホルモン剤を投与すると infusion reaction が軽減することがある
- 投与量と速度:初回は 400mg/m² を 2 時間かけて、2 回目以降は 250mg/m² を 1 時間かけて点滴投与する(10mg/分以下)
- 終了後はラインを生理食塩液でフラッシュすること
- 投与中は毎回患者の状態に十分に注意し、投与後は1時間の観察期間を設けること